

がんばりすど

各種大会で優秀な成績を収めた方・団体を紹介します。

BMX世界選手権大会の代表に桑野孝則さんが選出

コロンビアで行われる「BMX世界選手権大会」のA代表Men's 17～24歳の部に、市内在住の桑野孝則さんが選ばれました。桑野さんは、2012年からライダーとして活躍しており、数々の大会で優勝・入賞するなど好成績を収めています。桑野さんは、「トップ選手に負けない基礎体力をつくり、国際大会などのレースで表彰台に上られるよう頑張ります」と意気込んでいます。



レースでの様子

連休中の図書館などの開館状況

月日	4月		5月				
	29	30	1	2	3	4	5
館	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)
中央	■	■	■	■	■	■	■
元町こども	■	■	■	■	■	■	■
下宿	■	■	■	■	■	■	■
野塩	■	■	■	■	■	■	■
竹丘	■	■	■	■	■	■	■
駅前	■	■	■	■	■	■	■

各図書館は、左表のとおり開館します。ご利用の際はご注意ください。

問合せ 中央図書館 ☎ 493・4326



■ = 午前10時～午後5時 □ = 通常開館
 ■ = 午前10時～午後6時 □ = 休館日

「子ども読書の日」に関する図書館事業

★子ども会★

読み聞かせや工作などを行います。定員各図書館20人。対象 幼児～小学生



★読書スタンプラリー★

期間中、市内の図書館で本を借りた方にスタンプを1つ押します(1日1回)。参加者には、交換期間中に記念品をプレゼントします。対象 幼児～小学生



日時・場所など 下表のとおり

日時	場所	内容
4月20日(水)	竹丘図書館 ☎ 495・1555	「パネルシアターおはなし会」
4月22日(金)	元町こども図書館 ☎ 495・8666	「ぬいぐるみのおとまり会」
4月27日(水)	下宿図書館 ☎ 495・5432	「作ってみよう!くるくるアニメ」
5月11日(水)	野塩図書館 ☎ 493・4086	「つくってあそぼうしかけえほん」
5月12日(木)	中央図書館 ☎ 493・4326	「すてきな、ぼうしやさん」

※時間はいずれも午後3時30分～(40分程度)。

「ファミリー・サポートきよせ」保育サービス講習会

育児の援助を受けたい「依頼会員」と、援助を行う「提供会員」が、子育てについて助け合う会員組織です。受講後は「提供会員」として、子育ての応援に参加していただきます。また、続けて清瀬市実施の「家庭的保育者等研修」を受講することもできます。対象 市内及び近隣に居住している20歳以上の健康で子ども好きの方(保育は要予約・各回先着6人)

日程	時間	内容	場所	
5月	16日(月)	午前9時30分～ 午前10時～正午 午後1時～3時	受け付け 開講式・オリエンテーション 保育の心	児童センター(5月31日は中清戸地域市民センター)
	18日(水)	午前9時30分～午後0時30分	心の発達と保育者のかかわり	
	23日(月)	午前9時30分～午後0時30分	子どもの遊び	
6月	27日(金)	午後2時30分～4時30分	障害のある子の預かりについて	
	31日(火)	午前9時30分～午後0時30分	身体の発達と病気	
	2日(木)	午前9時30分～午後0時30分 午後1時30分～4時	★普通救急救命講習 事故による子どもの傷害～実態・予防・応急処置～	
	9日(日)	午前9時30分～午後0時30分 午後1時30分～3時30分	子どもの栄養と食生活 子どもの生活へのケアと援助	
	13日(月)	午後1時30分～3時	★病児・病後児保育施設研修	
	23日(木)	午後1時30分～3時30分	★小児看護の基礎知識	
	24日(金)	午前10時～正午 午後1時～2時	子育て支援サービスを提供するために 修了式	

※★のついた講習は保育はありません。日程・場所などは変更になる可能性があります。

3本の木とともに

今年1月に発行されたヘンリー・スコット・ストークスさんの「英国文化」という本を読んで驚きました。

ストークスさんは1964年に来日し、「フィナンシャル・タイムズ」、「ザ・タイムズ」、「ニューヨーク・タイムズ」の各東京支局長を歴任された方で50年間日本に住んでいます。その人が執筆した本でこんな事が書かれています。

「ヨーロッパ、中東、インド、中国、朝鮮半島などの神話の主神は全て男である。ところが日本は全く違う。太古の昔から日本の最高神は女性の天照大御神だった。私は女性達がヨーロッパにおいても、中東でも、

アジアでも、男性にひたすら隷属していた時代に、日本では女性達が自立した精神を持って、いきいきと生きていた事を知って驚かされた。『源氏物語』は女性が人類で初めて書いた小説だ。日本では女性が千年以上の時点ですでに自由にはつらつと生きてきた。それは当時の日本以外の世界では見られない事だった。清少納言は紫式部と同じ時代に生きたが、『枕草子』を読むと、男性をやりこめる場面がしばしば出てくる。日本は女性が強い国なのだ。」

4月1日、名実ともに強い女性の代表が清瀬に来てくれました。清瀬消防署設立以来、初めての女性警防課長の山本真由美さんです。火災現場、災害現場を指揮する署長、副署長に次ぐ責任者です。

また、消防団との連携担当責任者でもあり、正にサルメの君です。天

照大御神から地上を治めるよう指示されたニギノミコトが、猿田彦大神に出会い高千穂へと案内してもらった時、猿田彦のあまりの形相に周りの神々が寄り付かなかった場面を取り持ったのがアメノウズメという女神であり、その功績によりニギノからサルメの君と呼ばれたと古事記にあります。サル年にサルメの君のような警防課長が来てくれて縁起がいいですね。

他にも、国立看護大学校に東京医科歯科大学から井上智子新大校長が就任されました。ちなみに、日本社会事業大学理事長は前熊本県知事の潮谷義子さんです。清瀬市議会も20人中9人が女性で、市(区)議会における女性議員比率日本一です。女性活躍の清瀬です。

清瀬市長

渋谷金太郎

4月29日(金) 恒例の「上清戸みこし」が練り歩く

上清戸みこしは、埼玉県上尾市にある八枝神社の御神体、獅子頭を崇拝する平心講の皆さんが毎年行っているもので、午後2時に日枝神社を出発し、午後7時まで、志木街道やけやき通りを練り歩きます。



けやき通りを練り歩く神輿

前日28日(木)午後5時から、志木街道沿いの村野康司さん宅(上清戸一丁目)では宵宮が開かれ、模擬店などでにぎわいます。

清瀬 ことばの俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひ応募ください。 選評 石田波郷俳句大会実行委員会

●ヤドカリに負けずにかををかえていく 四中一年 土田花菜 (評) 俳句の季語はもちろん「日本の季節の言葉」で、その季節感の共感のなかで自然や人の感慨を五七五の定型で詠んでいく詩だが、この句はヤドカリが季語で「春」の一句。潮干狩りや磯遊びの季節だからだろう。ヤドカリの生態に託して、自分の成長への思いを詠んだ春らしい一句。

●タンポポが居場所探しに空に舞う 五中二年 本道祥太 (評) タンポポは春の代表的な季語で、漢字と漢字で書いたり鼓草(つづみぐさ)の異称を使ったりする。この句は、蒲公英の絮が飛ぶのを人がするようなことから詠んだもの。俳句では、ひとりよがりになりがちとして擬人法を避ける向きもあるが、擬人法は詩の基本的表現技法なので挑戦してみる価値は十分ある。

●大仏に燕も私も口を開け 四中三年 小淵裕也 (評) 春に渡来して軒先などに巣を作る燕も春の代表的な季語のひとつ。つばくろつばくろめと言ったり、乙鳥、玄鳥と書いたりもする。口を開ける動作が印象的で、そのことを大仏を見たときの驚きの表現に援用したのだろう。ユーモアは俳句の重要な持ち味のひとつだが、それが感じられる俳句らしい一句。

※今回の俳句は、第7回石田波郷俳句大会のジュニアの部から。学年は大会時の学年。

マイナンバー制度に便乗した詐欺や市役所職員をかたる還付金などの詐欺にご注意ください!